

受付状況照会データ ファイルフォーマット

総合振込・給与（賞与）振込・口座振替（ワイドネット・Qネット含む）

依頼データの照会状況（照合済であるか、未照合であるか等）を確認するために、受付状況照会データを取得可能です。未照合の状態のまま、照合期間が到来することを未然に防ぐためにご活用ください。

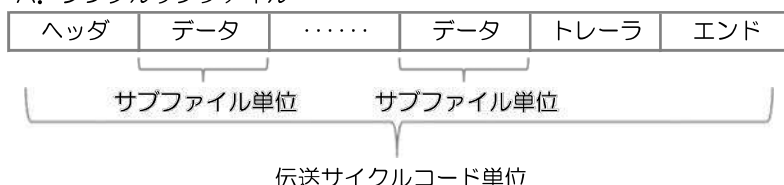
詳細は以下のとおりです。

(1) 受付状況照会データ レコード長/レコード形式

120バイト固定長とします。

(2) 受付状況照会データ レコード構成

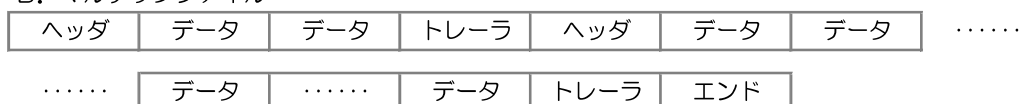
A. シングルサブファイル



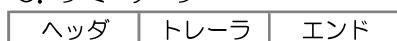
※ヘッダレコードは「依頼データの伝送日時+依頼データの伝送サイクルコード」単位に作成する。

※データレコードは伝送サイクルコード内のサブファイル単位に作成する。

B. マルチサブファイル



C. ダミーデータ



(3) 受付状況照会データ レコードフォーマット

ヘッダレコード

項番	項目	形式	バイト数	内容
1	データ区分	N	1	レコードの種類を表す。「1」：ヘッダレコード
2	金融機関コード	N	4	金融機関コードを表す。
3	加入者コード	C	14	加入者コードを表す。
4	ファイル名	C	12	口座振替「502001910000」 総合振込「502001210000」 給与振込（民間）「502001110000」 給与振込（地方公務員）「502001710000」 賞与振込（民間）「502001120000」 賞与振込（地方公務員）「502001720000」
5	依頼データ伝送日時	N	12	照会対象の依頼データの伝送日時を表す。 YYYYMMDDHHMM（年-月-日-時-分）
6	依頼データ伝送サイクルコード	N	2	照会対象の依頼データの伝送サイクルコードを表す。
7	照会日時	N	12	受付状況の照会日時を表す。 YYYYMMDDHHMM（年-月-日-時-分）
8	照会回数	N	2	照会日付単位に照会回数を表す。
9	当方センタ確認コード	C	14	本システムのセンタ確認コードを表す。
10	相手センタ確認コード	C	14	加入者センタのセンタ確認コードを表す。
11	受付状態	C	1	照会対象の依頼データの受付状態を表す。 「0」（未照合） 「1」（照合済） 「2」（照合不要） 「3」（取消済） 「9」（照合時限切れ） <small>※依頼データの伝送サイクルコード単位の情報 ※加入者契約情報の照会データの利用可否を変更（「利用しない」から「利用する」、または、「利用する」から「利用しない」）した場合は、変更前に集信した依頼データの受付状態が設定される。</small>

項番	項目	形式	バイト数	内容
12	照合時限日時	N	12	<p>受付状態が「0」（未照合）、または「9」（照合時限切れ）の場合当該伝送サイクルコードにおける依頼データの照合時限日時を表す。 YYYYMMDDHHMM（年-月-日-時-分）</p> <p>受付状態が「1」（照合済）の場合、照合日時を表す。 YYYYMMDDHHMM（年-月-日-時-分）</p> <p>受付状態が「3」（取消済）の場合、取消日時を表す。 YYYYMMDDHHMM（年-月-日-時-分）</p> <p>※依頼データの伝送サイクルコード単位の情報 ※受付状態が「0」（未照合）または「9」（照合時限切れ）の場合、サブファイル内で最も早い照合期限を表示する。 ※受付状態が「2」（照合不要）の場合は、オール0を設定する。</p>
13	ダミー	C	20	ダミーエリア（初期値）

データレコード

項番	項目	形式	バイト数	内容
1	データ区分	N	1	レコードの種類を表す。「2」：データレコード
2	サブファイル通番	N	5	照合対象の依頼データのサブファイル通番を表す。
3	委託者コード 振込依頼人コード 会社コード	C	12	委託者コード（10桁）、 振込依頼人コード（10桁）、 会社コード（10桁）のいずれか + スペース（2桁）
4	引落指定日、取組日 振込指定日	N	4	照合対象の依頼データに設定されている引落指定日、取組日、 振込指定日を表す。MMDD（月-日）
5	合計件数	N	6	照合対象の依頼データに設定されている合計件数を表す。
6	合計金額	N	12	照合対象の依頼データに設定されている合計金額を表す。
7	受付状態	C	1	<p>照合対象の依頼データの受付状態を表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 照合を行う加入者センタの場合 「0」（未照合） 「1」（照合済） 「3」（取消済） 「9」（照合時限切れ） 照合を行わない加入者センタの場合 「2」（照合不要） <p>※依頼データのサブファイル単位の情報 ※加入者契約情報の照合データの利用可否を変更（「利用しない」から「利用する」、または、「利用する」から「利用しない」）した場合は、変更前に集信した依頼データの受付状態が設定される。</p>
8	照合時限日時	N	12	<p>直近のヘッダレコードの受付状態が「0」（未照合）または、「9」（照合時限切れ）の場合、サブファイル単位の照合時限日時を表す。 受付状態が「1」（照合済）の場合、照合日時を表す。 受付状態が「3」（取消済）の場合、取消日時を表す。 YYYYMMDDHHMM（年-月-日-時-分）</p> <p>※同一伝送サイクルコードにおけるサブファイル単位の情報 ※受付状態が「2」（照合不要）の場合は、オール0を設定する。</p>
9	ダミー	C	67	ダミーエリア（初期値）

トレーラレコード

項番	項目	形式	バイト数	内容
1	データ区分	N	1	レコードの種類を表す。「8」：トレーラレコード
2	データレコード件数	N	5	データレコードの件数を表す。
3	ダミー	C	114	ダミーエリア（初期値）

エンドレコード

項番	項目	形式	バイト数	内容
1	データ区分	N	1	レコードの種類を表す。「9」：エンドレコード
2	ダミー	C	119	ダミーエリア（初期値）

受付状況照会データ ファイルフォーマット

地方税納付

依頼データの照合状況（照合済であるか、未照合であるか等）を確認するために、受付状況照会データを取得可能です。未照合の状態のまま、照合期間が到来することを未然に防ぐためにご活用ください。詳細は以下のとおりです。

(1) 受付状況照会データ レコード長/レコード形式
120バイト固定長とします。

(2) 受付状況照会データ レコード構成

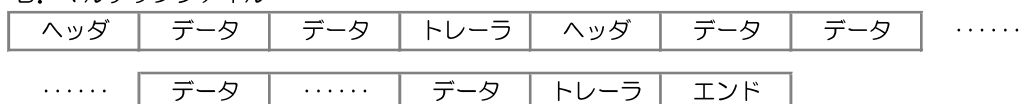
A. シングルサブファイル



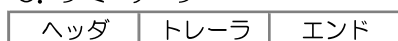
※ヘッダレコードは「依頼データの伝送日時+依頼データの伝送サイクルコード」単位に作成する。

※データレコードは伝送サイクルコード内のサブファイル単位に作成する。

B. マルチサブファイル



C. ダミーデータ



(3) 受付状況照会データ レコードフォーマット

ヘッダレコード

項番	項目	形式	バイト数	内容
1	データ区分	N	1	レコードの種類を表す。「1」：ヘッダレコード
2	金融機関コード	N	4	金融機関コードを表す。
3	加入者コード	C	14	加入者コードを表す。
4	ファイル名	C	12	地方税納付「502001990000」
5	依頼データ伝送日時	N	12	照会対象の依頼データの伝送日時を表す。 YYYYMMDDHHMM（年-月-日-時-分）
6	依頼データ伝送サイクルコード	N	2	照会対象の依頼データの伝送サイクルコードを表す。
7	照会日時	N	12	受付状況の照会日時を表す。 YYYYMMDDHHMM（年-月-日-時-分）
8	照会回数	N	2	照会日付単位に照会回数を表す。
9	当方センタ確認コード	C	14	本システムのセンタ確認コードを表す。
10	相手センタ確認コード	C	14	加入者センタのセンタ確認コードを表す。
11	受付状態	C	1	照会対象の依頼データの受付状態を表す。 「0」（未照合） 「1」（照合済） 「2」（照合不要） 「3」（取消済） 「9」（照合時限切れ） <small>※依頼データの伝送サイクルコード単位の情報 ※加入者契約情報の照会データの利用可否を変更（「利用しない」から「利用する」、または、「利用する」から「利用しない」）した場合は、変更前に集信した依頼データの受付状態が設定される。</small>

項番	項目	形式	バイト数	内容
12	照合時限日時	N	12	<p>受付状態が「0」（未照合）、または「9」（照合時限切れ）の場合当該伝送サイクルコードにおける依頼データの照合時限日時を表す。 YYYYMMDDHHMM（年-月-日-時-分）</p> <p>受付状態が「1」（照合済）の場合、照合日時を表す。 YYYYMMDDHHMM（年-月-日-時-分）</p> <p>受付状態が「3」（取消済）の場合、取消日時を表す。 YYYYMMDDHHMM（年-月-日-時-分）</p> <p>※依頼データの伝送サイクルコード単位の情報 ※受付状態が「0」（未照合）または「9」（照合時限切れ）の場合、サブファイル内で最も早い照合期限を表示する。 ※受付状態が「2」（照合不要）の場合は、オール0を設定する。</p>
13	ダミー	C	20	ダミーエリア（初期値）

データレコード

項番	項目	形式	バイト数	内容
1	データ区分	N	1	レコード種類を表す。「2」：データレコード
2	サブファイル通番	N	5	照合対象の依頼データのサブファイル通番を表す。
3	委託者コード	C	12	委託者コードを表す。 委託者コード（10桁） + スペース（2桁）
4	納付期限日	N	4	納付期限日を表す。 MMDD（月-日） ※照合対象の依頼データに設定される納付指定日（和暦6桁YYMMDD）から和暦年（上2桁）を除く納付期限日
5	合計件数	N	6	ダミーエリア（初期値）
6	合計税額金額	N	12	照合対象の依頼データに設定されている合計税額金額（11桁）を表す。
7	受付状態	C	1	<p>照合対象の依頼データの受付状態を表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 照合を行う加入者センタの場合 「0」（未照合） 「1」（照合済） 「3」（取消済） 「9」（照合時限切れ） 照合を行わない加入者センタの場合 「2」（照合不要） <p>※依頼データのサブファイル単位の情報 ※加入者契約情報の照合データの利用可否を変更（「利用しない」から「利用する」、または、「利用する」から「利用しない」）した場合は、変更前に集信した依頼データの受付状態が設定される。</p>
8	照合時限日時	N	12	<p>直近のヘッダレコードの受付状態が「0」（未照合）または、「9」（照合時限切れ）の場合、サブファイル単位の照合時限日時を表す。</p> <p>受付状態が「1」（照合済）の場合、照合日時を表す。</p> <p>受付状態が「3」（取消済）の場合、取消日時を表す。 YYYYMMDDHHMM（年-月-日-時-分）</p> <p>※同一伝送サイクルコードにおけるサブファイル単位の情報 ※受付状態が「2」（照合不要）の場合は、オール0を設定する。</p>
9	合計件数2	N	10	照合対象の依頼データに設定されている合計税額件数（7桁）を表す。
10	ダミー	C	57	ダミーエリア（初期値）

トレーラレコード

項番	項目	形式	バイト数	内容
1	データ区分	N	1	レコードの種類を表す。「8」：トレーラレコード
2	データレコード件数	N	5	データレコードの件数を表す。
3	ダミー	C	114	ダミーエリア（初期値）

エンドレコード

項番	項目	形式	バイト数	内容
1	データ区分	N	1	レコードの種類を表す。「9」：エンドレコード
2	ダミー	C	119	ダミーエリア（初期値）